

第3回 帛の郷
運営推進会議

会議録

園長	次長	係長	主任

令和	7	年	9	月	24	日	(水)	司会	記録				
午前	午後	1	時	30	分	～	2	時	15	分	まで	馬場	馬場

【出席者】 山田様、大橋様、小倉様、大江様（高齢福祉課）、清野様、金子様、中川様 樋口様、二宮様、捧園長、山田次長、馬場主任、田中主任 計 13人	【欠席者】 中原様（五泉小学校学校長）
---	------------------------

議題	協議内容・結果
1. 開会挨拶（園長より）	<ul style="list-style-type: none"> ・9月2日～9月15日帛の郷にて、コロナ感染による療養対応を実施。面会も急遽キャンセル。陽性者は職員3名、入居者6名、いずれも重症化することなし。さくらユニットで感染となった。開設以来の大きな感染であったが、他ユニットに感染することなく短期間で収束した。 ・八幡宮秋季祭礼において、布袋屋台設置に駐車場を開放。できるだけ地域の方とのふれあえる状況に戻したい。しかし、コロナ療養対応と重なり見学中心となった。 来年度以降地域の方と交流できるようにしていきたい。 ・駐車場拡張工事はこれから白線を引き、9月30日に検収。10月から駐車場と使用できる予定。
2. 施設概要 （令和7年9月1日現在）	<ul style="list-style-type: none"> ・7、8月は入退去者なし。この間入居判定会も開催せず、待機者の状況も大きくは変化なし。
3. 入居者等の処遇 の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・7月は季節の行事として、「すいか割り」や「七夕短冊飾り」、帛の郷で初めての取り組みとなる「ビアガーデン」を実施。 ・憩いのホールを使用しての「園長主催のカフェ」を7月と8月に実施。「事務所主催のカフェ」を実施。
※ここまでにおける意見交換	<ul style="list-style-type: none"> ・「園長カフェ」は参加した入居者は皆さんいい表情をしているのが印象的。（委員） →各居室は「家」、ユニットは「町内」との考え、その町内から意見を聞く場として開催。大勢ではなく小規模で意見をいいやすい雰囲気を作った。意見としては、「リハビリやってくれるって言っていたのにしてない」や「昔の友達にもう一回会いたい」等。入居者の不平や不満を現場にフィードバックしている。（園長） ・この前娘の結婚式があった。当日はサプライズで式場につれてきてもらった。少人数しか知らない内容であったため、娘を含めみんな涙を流して喜んでいた。（委員）
4. 入居者の健康管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・受診（往診）の延べ人数は7月は12件、8月は21件。具体的には、7月は発熱や喘鳴等の症状で新津医療センターを救急対応した方は、今までも唾液で咽ること多く入退院を繰り返し、退院後も同じ症状を呈している。8月は定期受診が重なったことや疥癬が発生し、皮膚科の受診があったことなどで件数が多くなった。また、妄想等の症状によりささえ愛よろずクリニックに受診した方がいたが、受診後は症状が落ち着くも、今後しばらく受診が継続

議 題	協 議 内 容 ・ 結 果
	<p>必要。</p> <p>・入院状況としては、7月に内科2件あったが、7月中に退院している。</p> <p>・最近の状況は、疥癬感染者が計3名となり、内服、軟膏処方を続け4週間の隔離対応を必要としたが、9月1日に感染対応を解除した。</p> <p>・9月2日入居者1名が発熱。コロナ・インフル抗原検査を実施コロナ陽性が判明。さくらユニット入居者6名、職員3名の計9名が感染。内服や隔離対応等により重症化することなく経過し、9月15日に感染対応終了。感染対応は2年ぶりであったが、初動にバタつくなど反省もあり、今後対応マニュアルを見直したり、研修を重ねるなど対応を検討していく予定。</p>
5. 事故・苦情の状況	<p>・事故の状況は延べ件数53件（その内8割は内出血）</p> <p>・行政報告は4件（骨折1件、落葉1件、誤薬2件）</p> <p>・ヒヤリハットは7件（その内5件は転倒転落の恐れ）</p> <p>・苦情や相談は0件</p>
6. 活動実績・今後の予定 (R7. 8月～R7. 10月)	<p>・会議が開催された本日以降の内容を中心に報告。帛の郷敬老会や法人内研修（てんかんに関すること）、外部研修（後見人に関すること）、留学生と理事会との異文化交流会開催、帛の郷秋祭り（さんま祭り）等の予定を報告。施設内外の予定を伝えた。</p>
7. その他 (意見交換)	<p>・家でできないことは施設で十分にやってもらっている（委員）</p> <p>・留学生を受け入れた経緯を教えてください（委員）</p> <p>→人材確保の目的がある。県の発表では毎年320名の介護人材が不足するというデータがある。毎年新しい職員を採用できているが、この安定的な人材確保が今後難しくなると見込んでいる。雰囲気は明るくなった。コミュニケーションは日本語で複雑なものは難しい。入居者の受け入れもよい。（園長）</p> <p>以上、施設から報告事項を伝え、意見交換を通して必要な要望と助言、感想等をいただいた。</p>
補足	<p>今回は地域合同防災訓練がこの会議の後に開催され、委員の皆さんは見学という形で参加。車椅子の操作方法について、帛の郷防災委員長より指導を受けた。</p> <p style="text-align: right;">（次回開催予定 令和7年11月）</p>

